

平成30年度 佐賀産科婦人科学会 事業計画  
佐賀県産婦人科医会

1. 日本産科婦人科学会、日本産婦人科医会、九州連合産科婦人科学会、日本産婦人科医会九州ブロック会と常に緊密に連絡の上、事業の遂行に協力し、且つ、佐賀県医師会、佐賀大学医学部、県行政機関、県健康づくり財団等の機関並びに佐賀母性衛生学会、佐賀県臨床細胞学会等の関連学術団体との連携強化につとめる。
2. 会員の研修、指導（学術講演会、研修会）
3. 母体保護法の適正な運用
4. 日本産科婦人科学会専門医制度の円滑な運営
5. 各種学会等との連携による看護師・助産師の卒後研修
6. 佐賀県内の助産師・看護師の育成
7. 医療事故対策の徹底と医事紛争の予防
8. 産科医療補償制度の適切な運営
9. 性教育への参画及び推進
10. 母体救命講習会の開催とインストラクターの養成（J-CIMELS）
11. 母と子のメンタルヘルスケアと虐待防止の推進
12. 母子保健の改善
  - ① 先天代謝異常疾患の早期発見
  - ② 母子感染の予防と対策
  - ③ STDの予防と対策
  - ④ 不妊治療の推進と少子化対策
  - ⑤ 新生児蘇生法の普及
  - ⑥ 妊娠等について悩まれている方のための相談援助事業の推進
  - ⑦ 母子手帳運動の普及
13. 佐賀県内における周産期医療の充実
  - ① 早産率の減少
  - ② 低出生体重児の減少
  - ③ 重症新生児仮死の減少
  - ④ 産科危機的症例の検討
  - ⑤ ドクターヘリの円滑な運用
14. 子宮頸がん検診におけるHPV検査併用検診の普及並びに広域化の円滑な運用
15. 子宮頸がん予防ワクチンの普及
16. 乳癌検診の推進
17. 女性アスリートのヘルスケア
18. おぎゃー献金の推進
19. 適正な健康保険診療
20. 広報活動
  - ① 会誌の発行等
  - ② 地域保健教育への積極的な参加（公開講座の開催等）